Kanazawa
Architecture
Tourism

金沢アーキテクチャー・ツーリズム vol.5

金沢の建築物を自転車でめぐる

サウスコース

ルート❶〈ルート順〉

金沢市足軽資料館
金沢聖霊病院聖堂
長町武家屋敷跡
金沢市老舗記念館
にし茶屋街
寺町寺院群
鈴木大拙館
金沢歌劇座
しいのき迎賓館
石川四高記念文化交流館
金沢21世紀美術館
石川門・金沢城公園

Kanazawa
Architecture
Tourism

金沢アーキテクチャー・ツーリズム vol.5

金沢の建築物を自転車でめぐる

ノースコース

ルート❷〈ルート順〉

金沢市立玉川図書館
尾崎神社
近江町市場
北國銀行武蔵ヶ辻支店
町民文化館
下新町通り
主計町茶屋街
ひがし茶屋街
伝統産業工芸館
成巽閣
石川県立歴史博物館
本多の森ホール

まちのり
MACHI-NORI

ちょっと、金沢まで。

まちのりはみんなで自転車をシェアするサービスです

まちなかに設置した22カ所の「サイクルポート（貸出・返却地点）」または「まちのり事務局」であれば、どこでも自転車の貸出・返却ができます（貸出場所と違うポートに返却が可能）。

- まちのりは1日200円で乗り続ける借りっぱなし、乗りっぱなしの一般のレンタサイクルとは違いますのでご注意ください。
- ただし、ポート間を30分以内で乗り継ぐ（一度返却して再度借りる）ようにすれば、基本料金1日200円で何回でも利用できます。

利用区分	支払方法	利用期間	基本料金	追加料金
個人	クレジットカード ●ポートの端末機	1日	200円	何回利用しても最初の30分：0円 以降30分毎：200円
		1カ月	1,000円	
		1年	9,000円	
	現金 ●まちのり事務局 ●提携宿泊先（宿泊者限定）	1日	200円	同上

お問い合せは｜金沢レンタサイクル　まちのり事務局
フリーダイヤル 0120-3190-47（サイクルヨイナ） ［受付時間］9:00～18:00

まちのりの使い方

登録 登録は基本クレジットカードが必須になります

各ポートの端末機から登録・手続き

料金の支払いは、後日クレジットカードからの引き落しとなります。

PASMO　Suica　IC

借りる

登録したICカードか発行したパスワードで解錠

返す

ガチャっとラックに返すだけ

登録後利用期間内であれば何回でも利用できます

ちょっと、金沢まで。

【発行元】金沢市観光政策課/金沢市広坂1-1-1 ✆076-220-2194、(一社)金沢市観光協会/金沢市木ノ新保町1-1 ✆076-232-5555　2017年9月発行

金沢アーキテクチャー・ツーリズム
自転車で建築物を見て回ろう

ノースコース

藩政時代の名残りを色濃く残すエリアを一つずつ訪ねていくコース。その中に現代の金沢も垣間見えます。

ナビゲーター／水野一郎 金沢工大教授

Profile
東大建築学科卒、東京芸大大学院卒。金沢工大で教鞭をとりながら、建築を通してまちづくりや地域環境で数々の業績を持つ。

START
コース所要時間 3時間

※所要時間は、おおよその時間です。

1 金沢駅Aポート
自転車10分
4 玉川町ポート
徒歩2分

1 金沢市立玉川図書館

金沢が生んだ世界的建築家谷口親子の唯一の合作。息子吉生氏が本館を設計。緑の公園の中に形態も色彩も抑えて佇む静けさは格別。中庭を介して伸びやかな閲覧室と機能ある小室群とに分けたプランも秀逸。父吉郎氏は煙草製造所だったレンガ棟を近世史料館に改修した。

建築年／1978年
金沢市玉川町2-20　✆076-221-1960
営／火曜～金曜：10:00～19:00
　　土・日・祝日：10:00～17:00
休／月曜（祝日は開館）、年末年始、特別整理期間

2 尾崎神社

1643年徳川家康を祀る東照宮として金沢城内に建設された。明治5年に天照大神、前田利常を御祭神に加え、明治11年に現在地に移築。小振りだが、格式高く意匠も荘厳。屋根の緑の銅板葺きや朱漆塗の木部や錺金具などが織りなす華麗さがいい。国指定重要文化財。

3 十間町ポート
徒歩3分
建築年／1643年
金沢市丸の内5-6
✆076-231-0127
営／6:00～20:00（受付対応）
自転車5分
4 玉川町ポート

徒歩5分

3 近江町市場

1721年開設の歴史を持つ鮮魚、青果、精肉等の市場。2009年再開発されたが、昔からの道筋や対面販売をそのまま再現したことが高い評価を得ている。

1721年開設
2009年再開発

※市場内は自転車の乗り入れができません。

徒歩1分

4 北國銀行武蔵ヶ辻支店

近江町市場の武蔵ヶ辻交差点側に保存された村野藤吾の昭和5年の作品。砲弾型の大窓や金属装飾など、あちこちに自由さが表出してきた昭和モダン期のデザインが見られて楽しい。

建築年／1932年
金沢市青草町88　✆076-262-2161
営／9:00～15:00　休／土・日、祝

徒歩3分

3 十間町ポート

自転車5分

17 尾張町ポート

徒歩5分

5 町民文化館

今は町民文化館だが、元は明治40年建設の金沢貯蓄銀行。外観は重厚な瓦屋根と黒壁の土蔵造りの和風だが、室内は銀行らしい洋風の空間やしつらえがある。その意外性を楽しんでほしい。

建築年／1907年
金沢市 尾張町1-11-8　✆076-222-7670
営／9:00～17:00
休／原則、平日および12月29日～1月3日
ただし、4月1日～GW、7月21日～8月31日
10月1日～11月3日の期間は火曜日のみ休館。

徒歩5分

尾張町の裏通りである。こまちなみの町家や、箔、茶、佃煮などの商いが残る。

6 下新町通り

徒歩3分

7 主計町（かずえまち）茶屋街

明治に入って形成された茶屋街。浅野川沿いに並ぶ開けた界隈とその裏のきわめて細い街路界隈、そして久保市神社に通ずる暗がり坂などと秘めた風情がある。国指定の重要伝統的建造物群に指定。なお主計町は旧町名復活全国第一号である。

8 ひがし茶屋街

北国街道が城外から城内へ向かう浅野川の手前に1820年に設けられた茶屋街。2階建て切妻平入りの家屋がぴったりと密着して立ち並ぶ風景は独特。1階の「きむすこ」と呼ばれる紅殻格子は今でも外さず、商いは中ですることで、街並みの外観をきちんと保っている。国の重要伝統的建造物群保存地区に指定。

徒歩3分

18 東山ポート → 15 兼六園ポート　自転車12分

徒歩3分

9 伝統産業工芸館

谷口吉郎設計の石川県美術館が1984年当館に利用転換された。兼六園の一隅に建つことから、近代建築の中に和のデザインを求め、雪対策を施すなど地域への愛情がこめられた作品。

徒歩1分

建築年／1959年
金沢市兼六町1-1　076-262-2020
営／9:00～17:00（入館は16:30まで）
休／毎週木曜（12月～3月）
第3木曜（4月～11月）
年末年始

徒歩3分

10 成巽閣

13代藩主が生母の隠居所として1863年に建てた。1階は格式高く華麗で上質な謁見の間、玄関、書院、茶室などがあり、2階は自由で遊び心ある群青の間、書見の間、網代の間などがあり並んでいる。殿様気分になって楽しく見て回るといい。国指定の重要文化財。

建築年／1863年
金沢市兼六町1-2　076-221-0580
営／9:00～17:00（入館は16:30まで）　休／水曜

謁見（えっけん）の間

11 石川県立歴史博物館

陸軍兵器庫として建てられた3棟のレンガ建築の再利用。倉庫建築なので装飾はないが構造や機能に素直な意匠が端正でリズミカルな佇まいを見せている。建物を保存、活用していることが評価され国指定の重要文化財。

徒歩2分

建築年／1986年（博物館開館）
☆建物自体は1909年、1913年、1914年に出来たもの
金沢市出羽町3-1　076-262-3236
営／9:00～17:00（展示室入室16:30まで）
休／年末年始、不定休（資料の展示替え）

12 本多の森ホール

黒川紀章設計の厚生年金会館を平成21年北陸電力が所有し、本多の森ホールとした。外周に金沢町家の断面や用水を取り入れたり、全体の色彩をグレーの利休ねずみ色とするなど、黒川建築としては珍しく穏やかな存在になっている。

建築年／1977年
金沢市石引4-17-1
076-222-0011
営／9:00～17:00
休／不定

Course Map
コースマップ

ノースコース
- まちのり移動
- 徒歩移動

サウスコース
- まちのり移動
- 徒歩移動

○ ポート設置場所

金沢アーキテクチャー・ツーリズム
自転車で建築物を見て回ろう

サウスコース

金沢の新旧の建物が街の歴史を物語るコース。見るべき現代的な建築物も含まれていて、多彩に楽しめます。

ナビゲーター／水野一郎 金沢工大教授

Profile

東大建築学科卒、東京芸大大学院卒。金沢工大で教鞭をとりながら、建築を通してまちづくりや地域環境で数々の業績を持つ。

START

コース所要時間 3時間

※所要時間は、おおよその時間です。

21 金沢駅Cポート

自転車15分

5 高岡町ポート

徒歩3分

1 金沢市足軽資料館

奇跡的に住み続けられていた足軽の屋敷2棟を解体保存し、後に修築再生した。下流武士であった足軽の身分、仕事、生活などの説明文を読みながら、住まい方を想像するのは楽しい。

移築年／1997年
金沢市長町1-9-3
✆076-263-3640
営／9:30～17:00
休／年中無休

徒歩2分

2 金沢聖霊病院聖堂

スイス人マックスヒンデル設計のロマネスク様式の木造教会。尖塔型の鐘楼、丸窓やアーチ窓などを配した白い板張り外壁、畳敷きが残る礼拝堂、リズミカルな大小のアーチのインテリア、金沢的な黒漆喰、金箔、群青色など、しばし静かに佇んで味わいたい。

建築年／1931年（金沢聖霊総合病院）
金沢市長町1-5-30
✆076-231-1295
営／8:00～18:00
休／年中無休（行事の際は不可）

徒歩3分

3 長町武家屋敷跡

4 金沢市老舗記念館

歴史的な街並みや営みが残る金沢には老舗も数多く残った。当館は南町にあった藩政期からの薬種商「中屋」の店舗を平成元年に移築したものである。上質の道具類と共に老舗の雰囲気を味わってほしい。

建築年／1879年
移築年／1989年
金沢市長町2-2-45
✆076-220-2524
営／9:30～17:00
（入館は16:30まで）
休／展示替期日
（年末年始も営業）

8 長町ポート

自転車10分

10 にし茶屋ポート

5 にし茶屋街

北国街道が城外から城内へ向かう犀川の手前にあり、一八二〇年ひがし茶屋街と共に公許された花街。今でも芸処として全国的に知られており、その検番が洋風なのも珍しい。資料館があるので寄ってみると良い。

徒歩5分

6 寺町寺院群

多くの城下町では重要地点に寺院群を築いてきた。金沢は3つの段丘それぞれに築かれたが、寺町は七〇を越える最も大きい寺院群。殆どが静かな寺だが、観光的に有名な忍者寺として知られる妙立寺もある。

13 本多町ポート

自転車10分

22 寺町ポート

※特別な許可を得て撮影したもので、
この場所には通常駐輪することはできません。

7 鈴木大拙館

金沢生まれの仏教哲学者・鈴木大拙の考えを体験する施設。厳選された著作、書画、写真を味わった後、静かな水面や背景の緑と一体となった建築に佇んでいると心穏やかに想い巡らせている自分に気付く、そんなドラマを生みそうな空間が大人気。

建築年／2011年
金沢市本多町3-4-20　✆076-221-8011
営／9:30～17:00（入館は16:30まで）
休／月曜、年末年始

徒歩5分

8 金沢歌劇座

金沢市観光会館として文化・産業の振興を目的として建設され、後に改修され歌劇座としてリニューアルした。谷口吉郎監修の列柱の正面外観や穏やかな意匠のホワイエなどの和風モダンが鑑賞できる。

建築年／1962年
名称変更年／2007年
金沢市下本多町6-27　✆076-220-2501
受付時間／9:00～17:00
休／原則として第1・3水曜日（ただし祝日にあたるときはその翌日）
　　年末年始

13 本多町ポート

自転車5分

14 広坂ポート

9 しいのき迎賓館

元は金沢初の鉄筋コンクリート建築の石川県庁舎であったが、正面保存、背面撤去して交流施設のしいのき迎賓館となった。それゆえ正面は大正モダンのタイル貼、背面は現代的大ガラス壁という対比が楽しい。

建築年／2010年（開館）　☆正面は1924年
金沢市広坂2-1-1　✆076-261-1111
営／9:00～22:00　休／年末年始

徒歩1分

10 石川四高記念文化交流館

明治二十四年建設の第四高等中学校の本館で国指定重要文化財。数種の色のレンガを積み上げた堅固で美しいレンガ造が見られ、建設当時の技術や感性に驚かされる。内部はレトロな木造。入って楽しみたい。

建築年／1891年
金沢市広坂2-2-5
✆076-262-5464
営／9:00～17:00
休／年末年始

徒歩5分

11 金沢21世紀美術館

丸い円盤の中に大小の展示室をちりばめ「まるびぃ」を愛称とする現代美術館。外周は総ガラスになっていてどこからでも入り易く、通り抜けもできる。設計はSANAA（妹島和世、西沢立衛）。記録的来館者数（H28年は約260万人）と世界的建築評価を有する。

建築年／2004年
金沢市広坂1-2-1
✆076-220-2800
営／10:00～18:00
（金・土曜は20:00まで）、
交流ゾーン/9:00～22:00
休／月曜、年末年始

14 広坂ポート

自転車5分

15 兼六園ポート

徒歩1分

12 石川門・金沢城公園

お城の味わい方は人それぞれ。建築や石垣、庭などを楽しむ人、築城以来の歴史を偲び、明治以降の廃城を辿る人、ウォーキングやジョギングの場とする人など誰でも受入れるパブリック空間。

写真、
ぜひ撮って
ください。

再建年／1788年（石川門）
金沢市丸の内1-1　✆076-234-3800
営／7:00～18:00